



家がお金持ちの
お嬢様

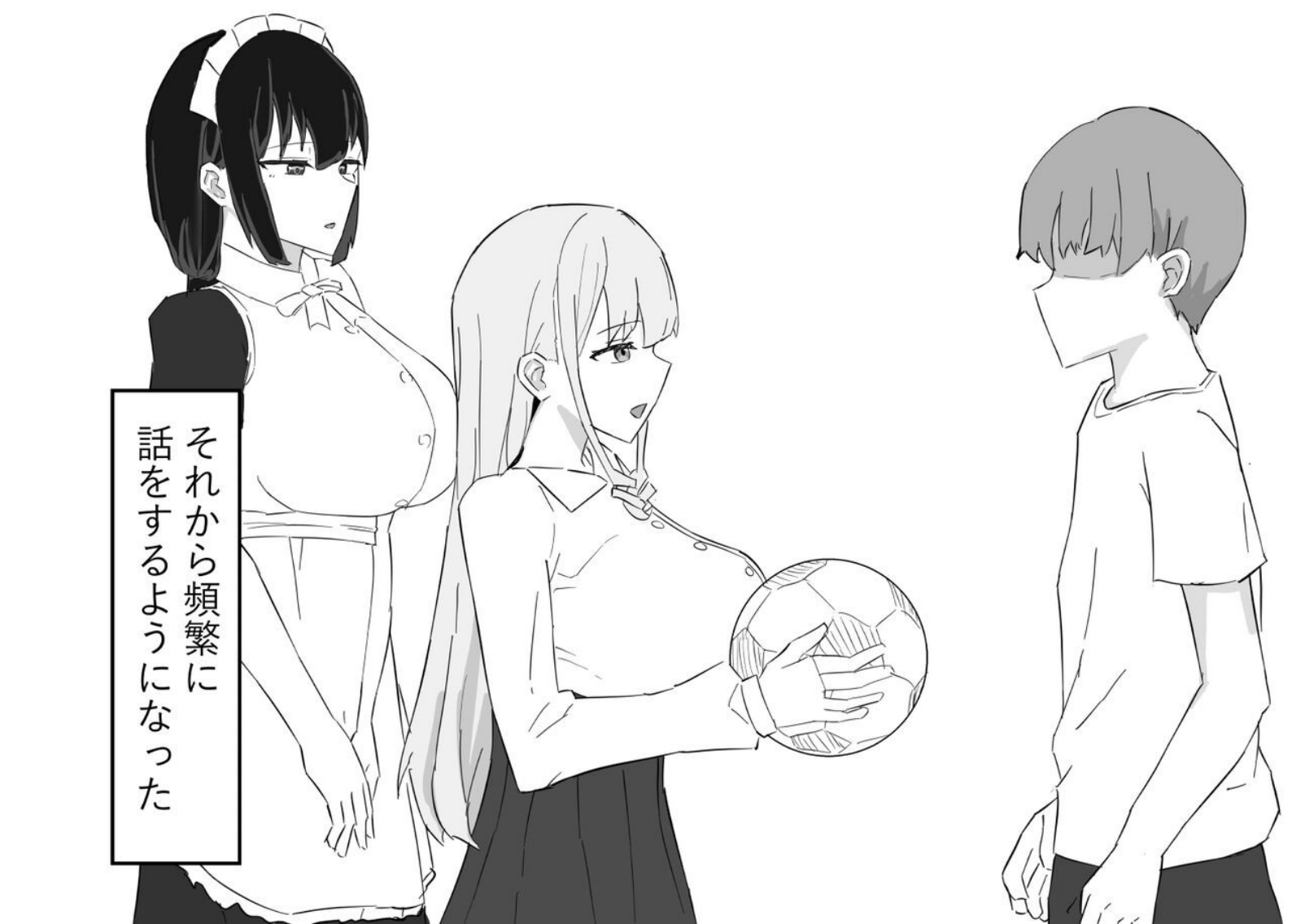
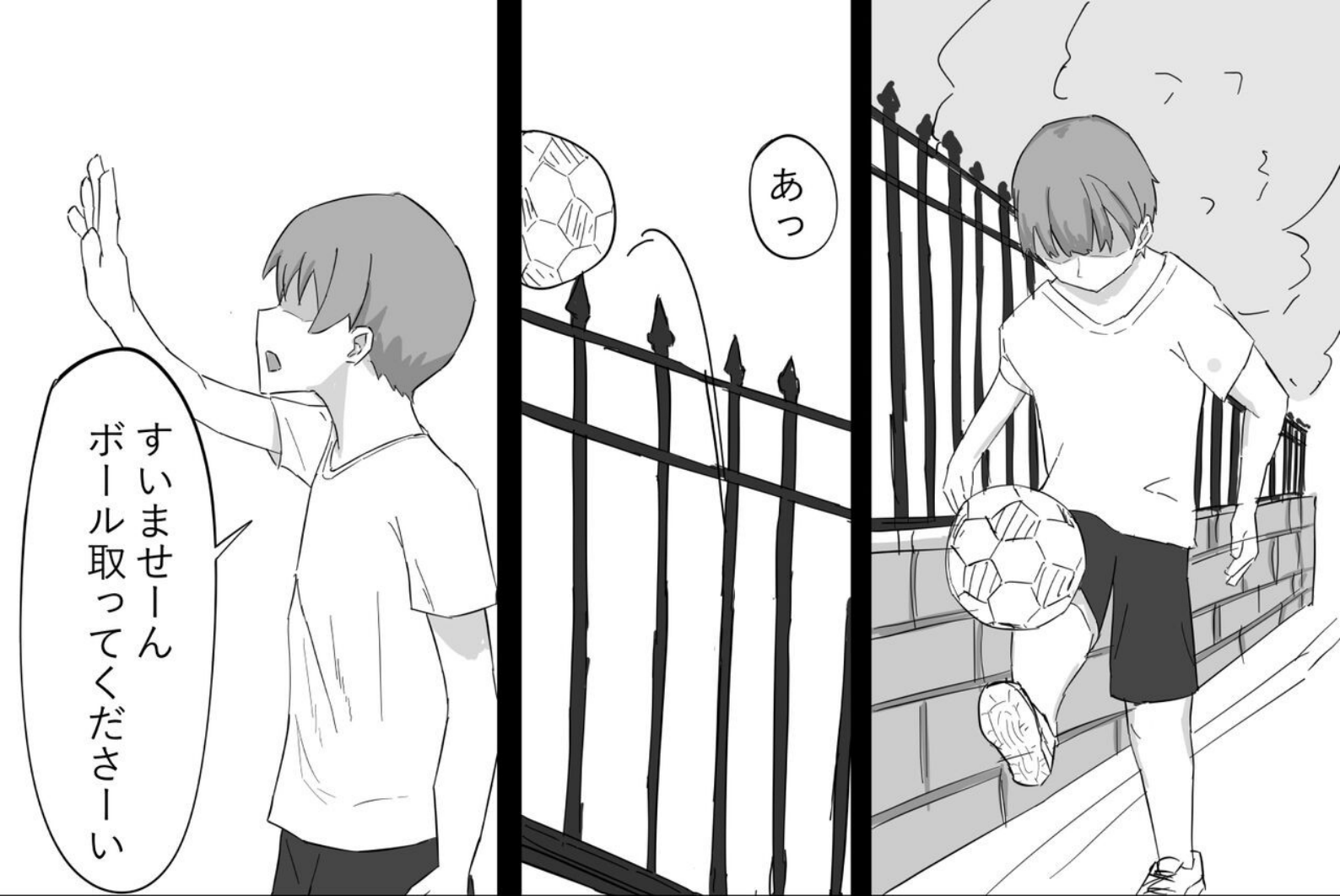
伊藤 花菜



まあ

それで腐ってるのに気づかないで
口に入れちゃって







今は高橋さんが来てるでしょ



お嬢様 あ

もっと私にかまってください

もう
あやめ



ハハ...



山本あやめ

もう
失礼でしょ

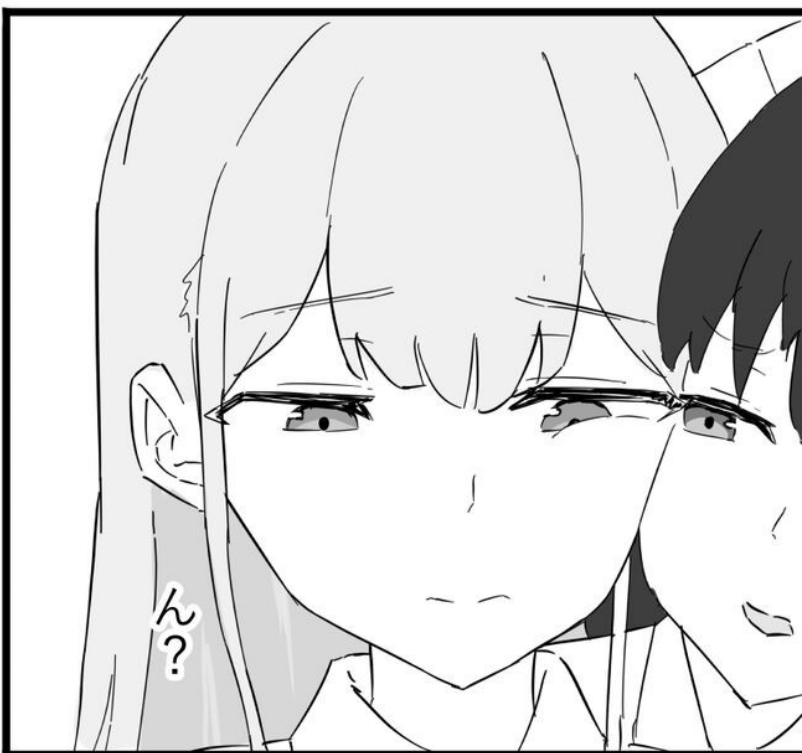


男なんて
けだものです

すー
すー



元気なさそうだけど
どうかした？



ん？

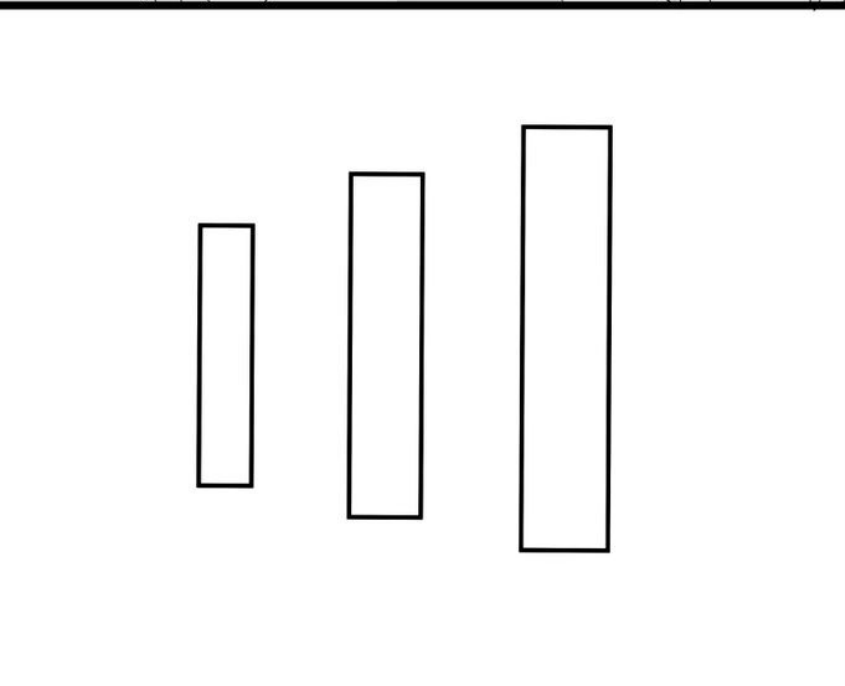


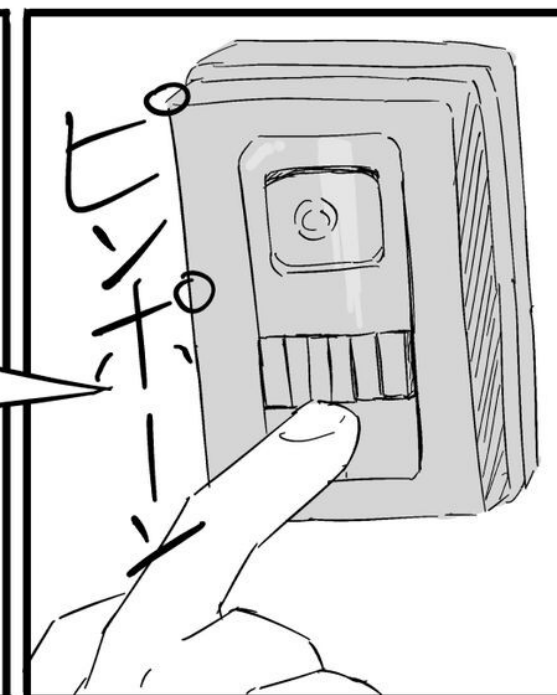
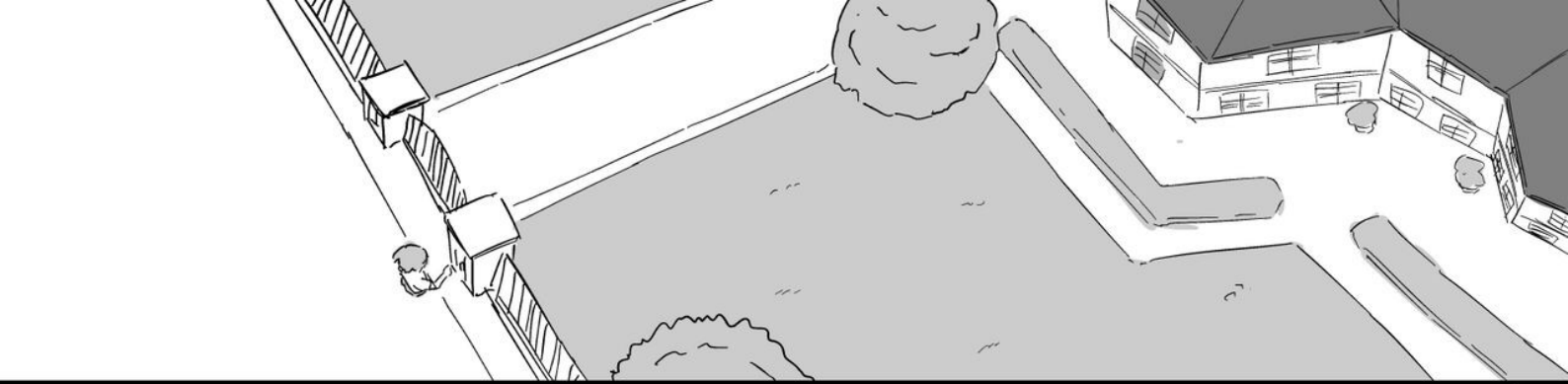
えっ
許嫁？



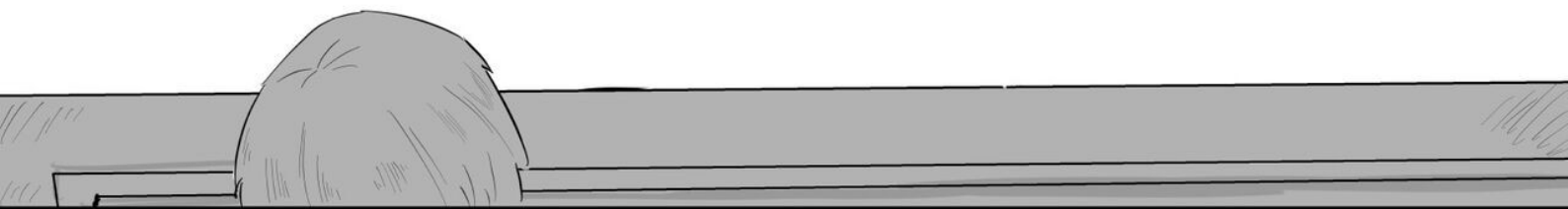
実は私許嫁がいて
明日お会いするんです

...









おじさまはえっちを
見せつけるのが好きなんだって

だからちょっと苦しいと思うけど
そこで見てて♡

何言ってるんだ花菜…っ

あっ♡
お嬢様ばかり
ずるいです

動けない…っ







はいっ
私はもう準備できてます♥



えっ
中に出してから？

は…
中出し？

おじさま
抜いてあげてもいいですか？

えっ
えっ
えっ
えっ



きゃん
きゃん



どき
どき
どき
どき



バタッ

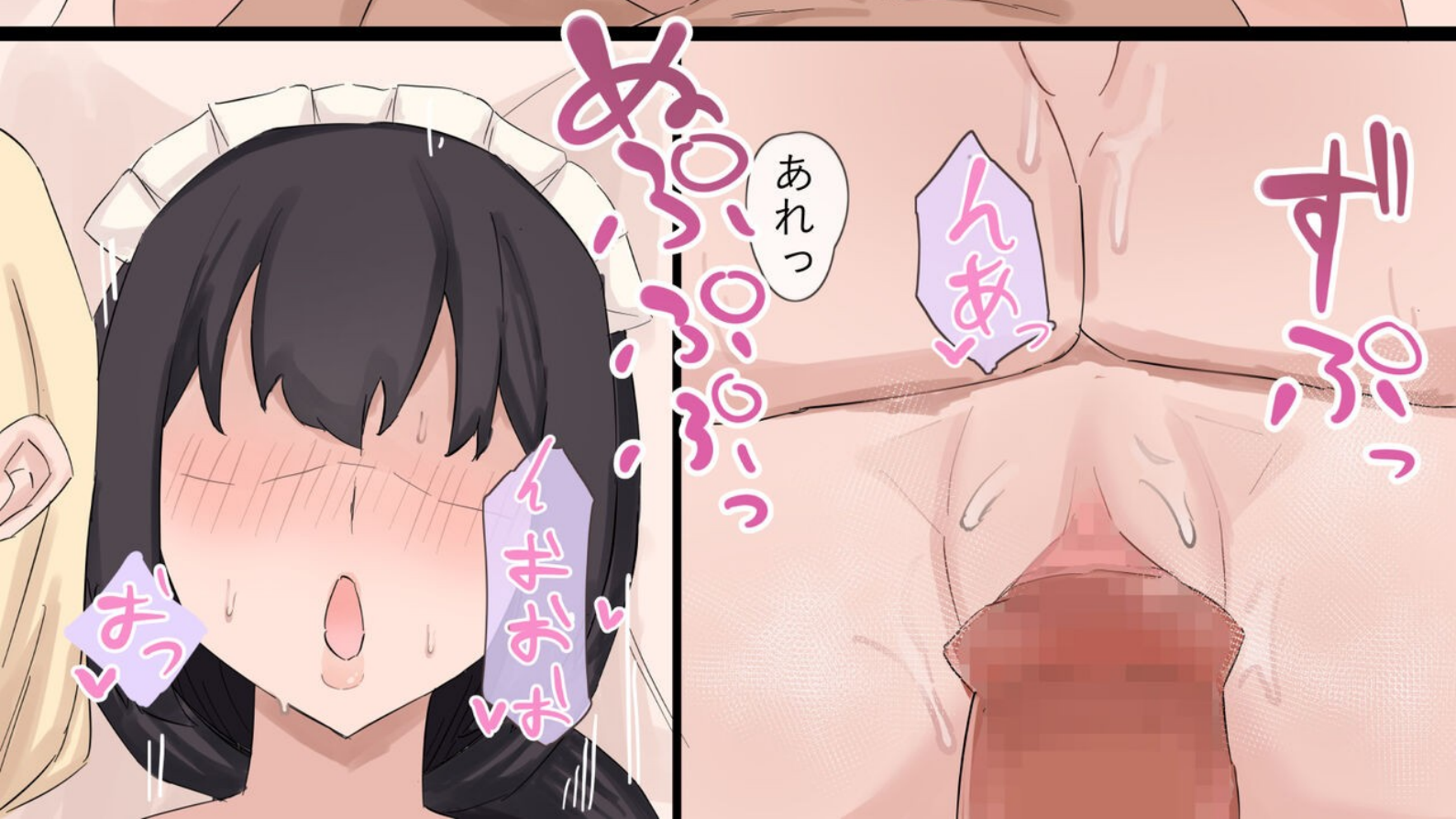
んんん

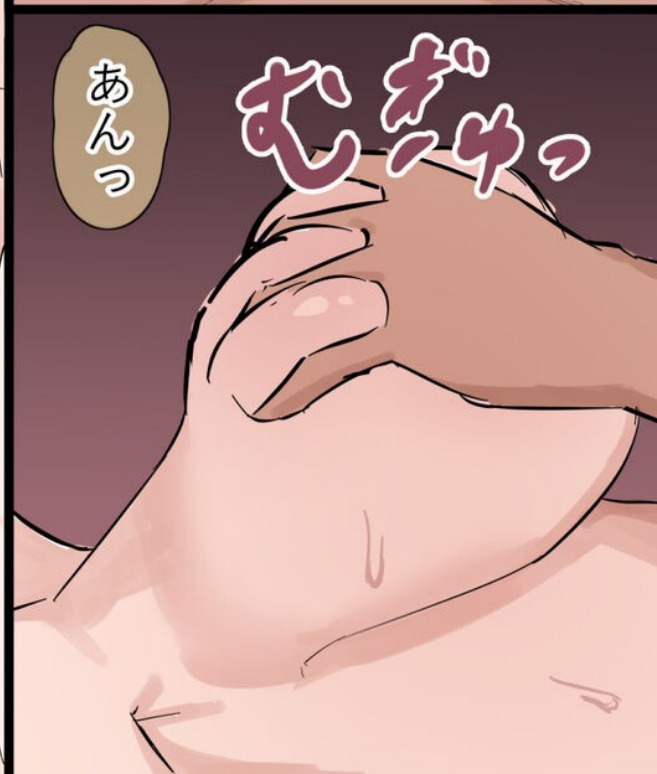
花菜っ
助けてくれ…っ

バタッ



だから
もうちょっと待っててね







ずずず
ずずず

あぁあ

あぁ

あぁ

にゅん

あ

びゅるる

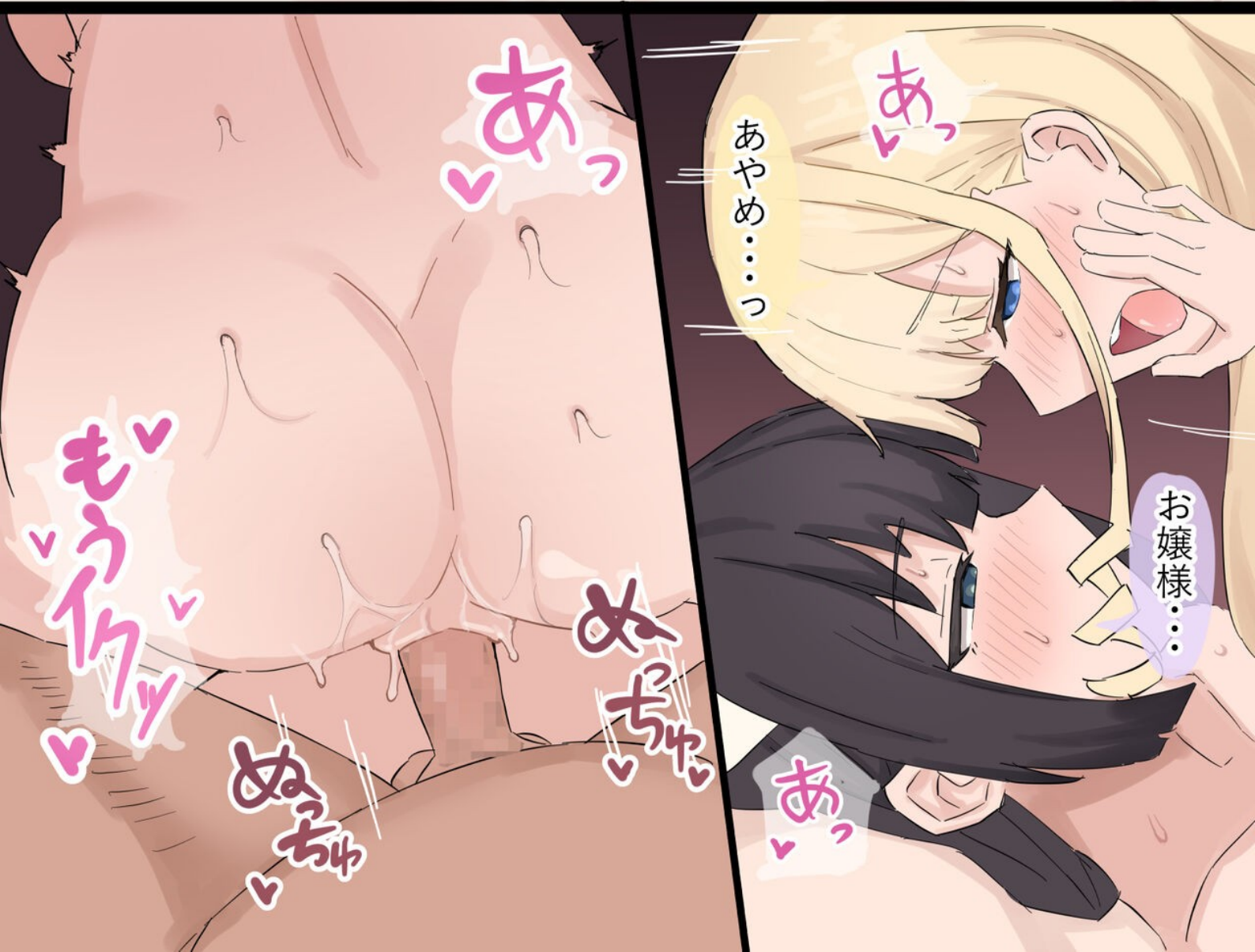
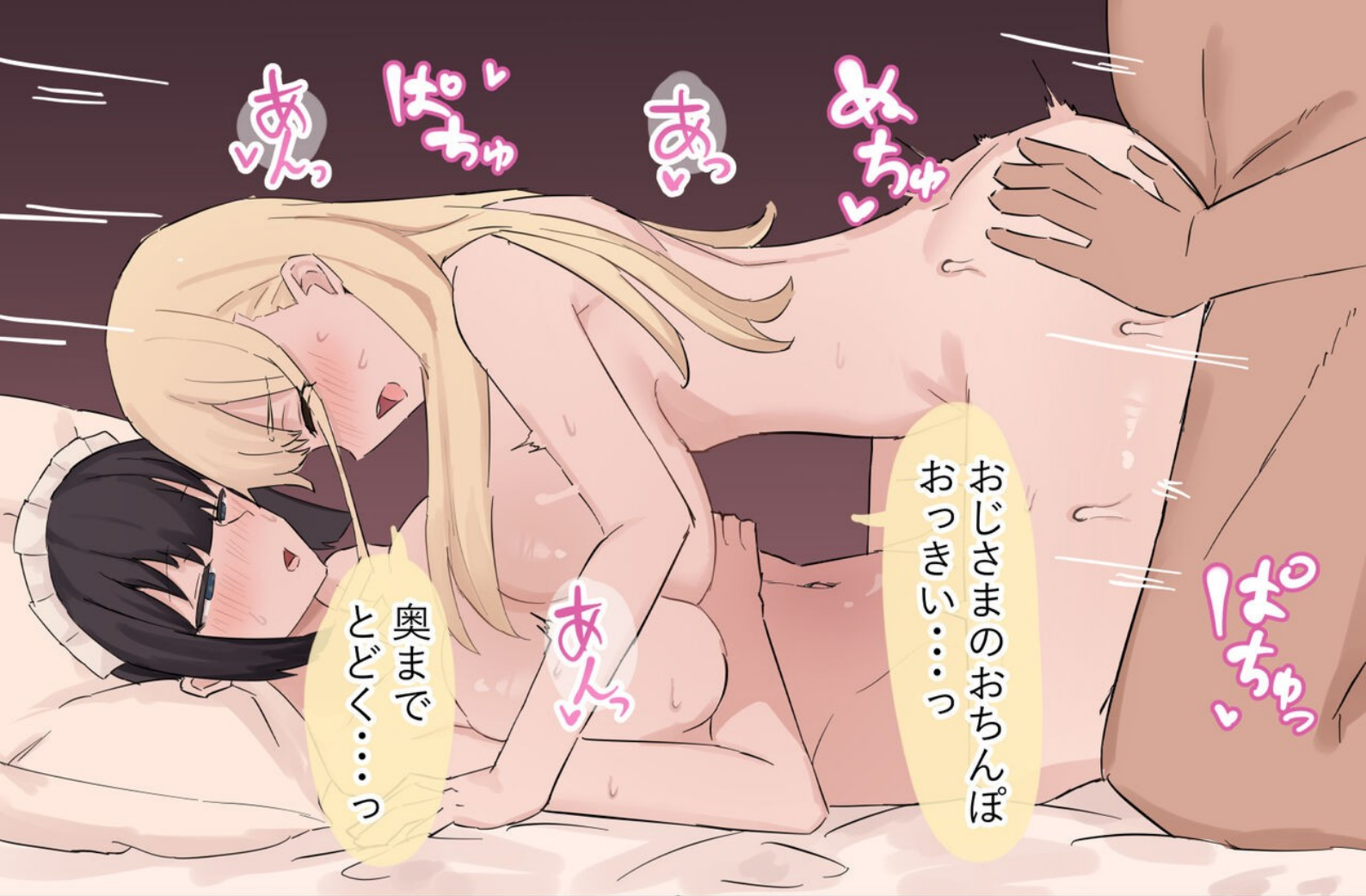
びゅ

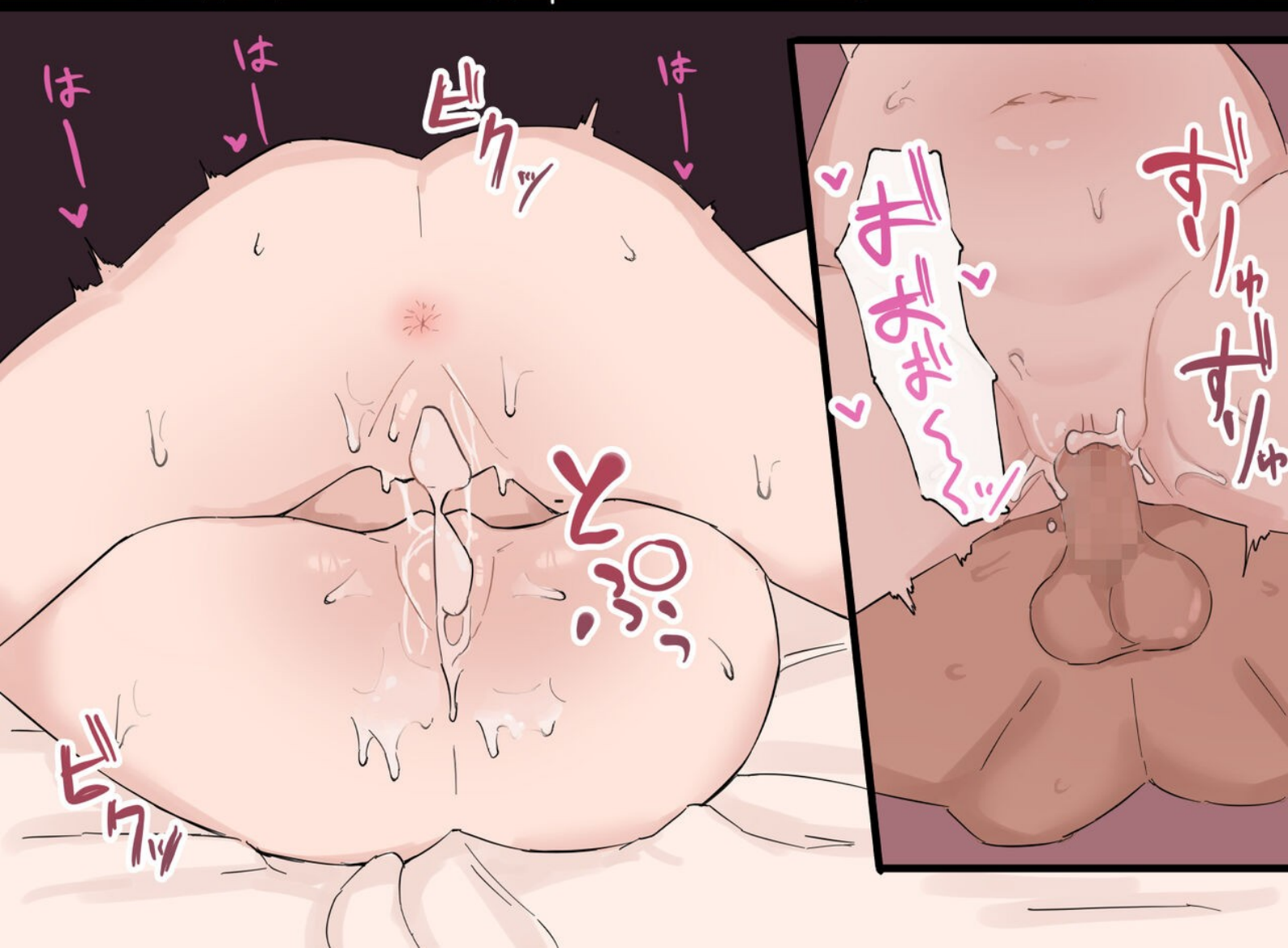
じゃあ
次は私に入れてください♡

ヒク

ヒク











ああ…



きれいになりました♡

ふっ

はあ

はあ



んっ

くっ

くっ

くっ

んっ

花菜の中に
精子が溢れて…



じゃあ
おちんちん抜いてあげるね♡

花菜…？



いい？

彼にもシてあげていいですか

お嬢様
こいつは足で十分です

ごめんね
セックスはしてあげられないから
足でシてあげるね♥

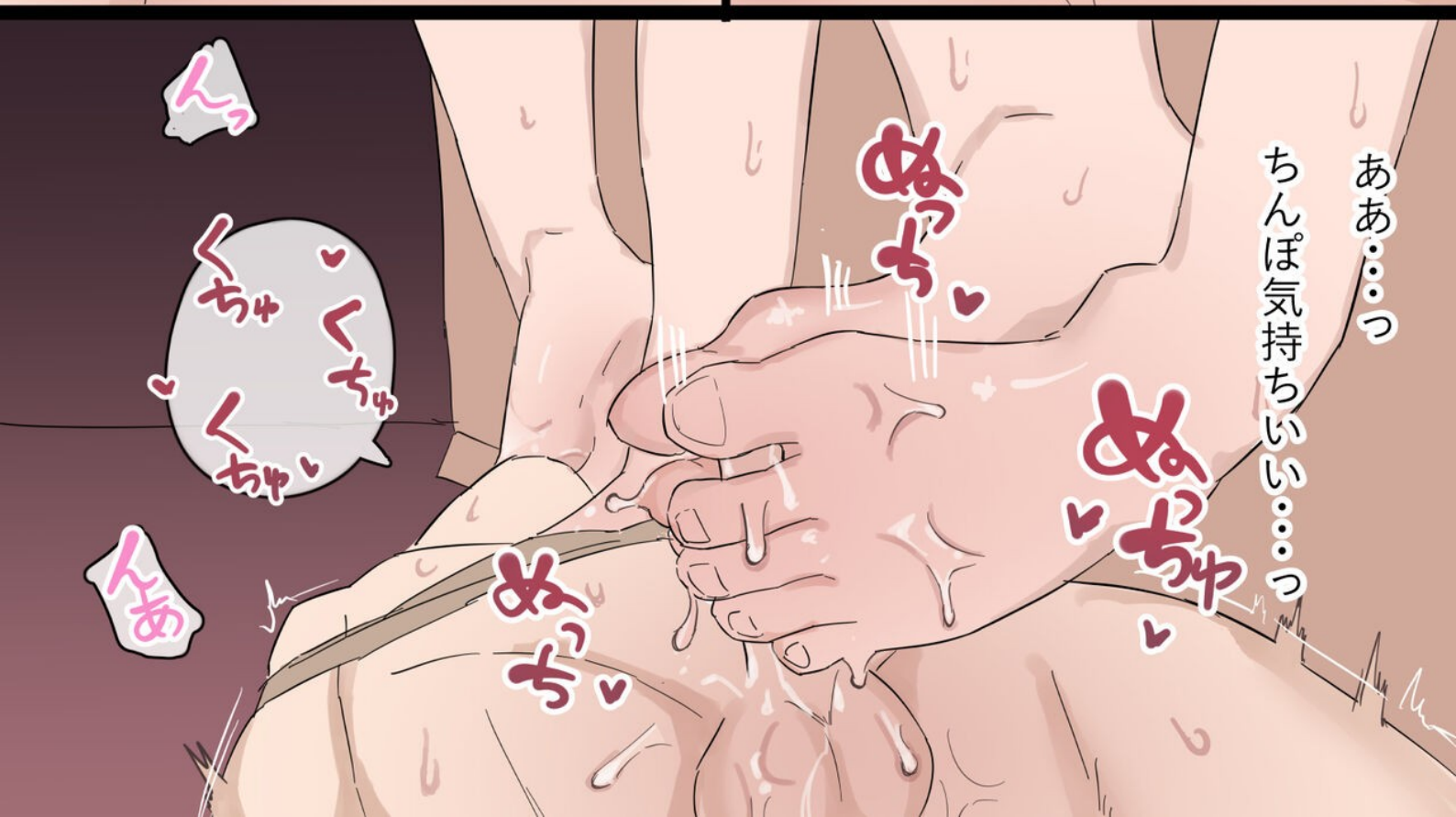




どんなことしたら
おちんちん気持ちいいか

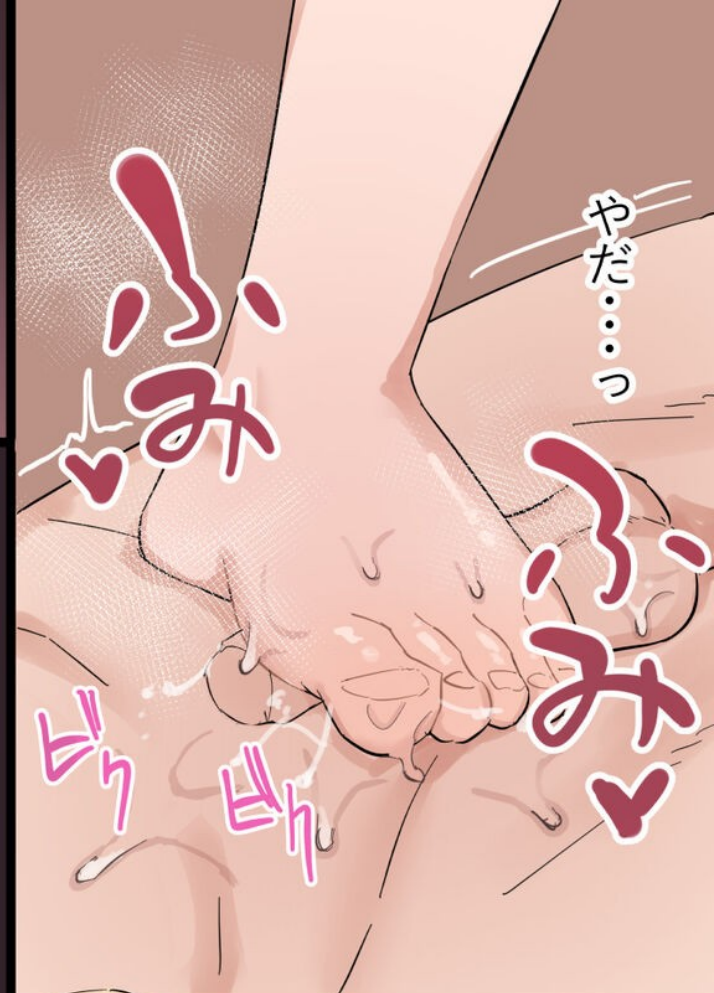


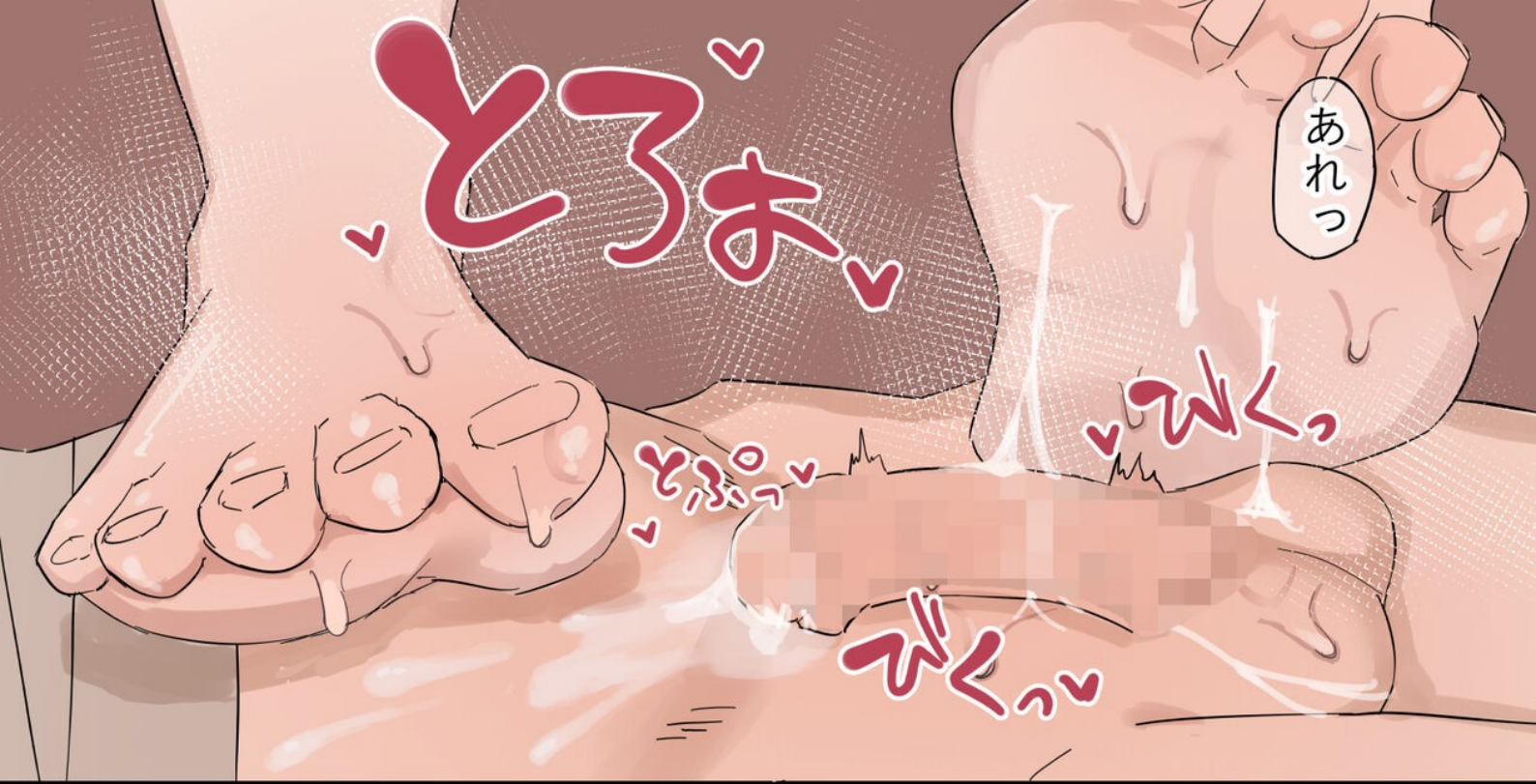
おじさまにいろんなこと
教えてもらったの



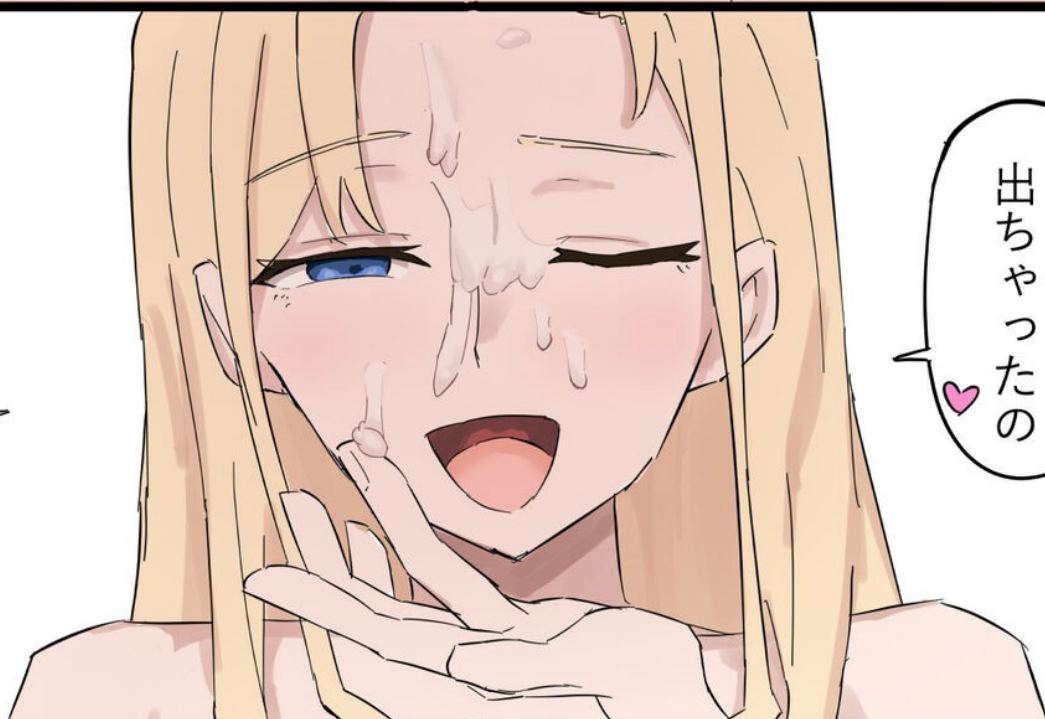
ああ...っ
ちんぽ気持ちいい...っ





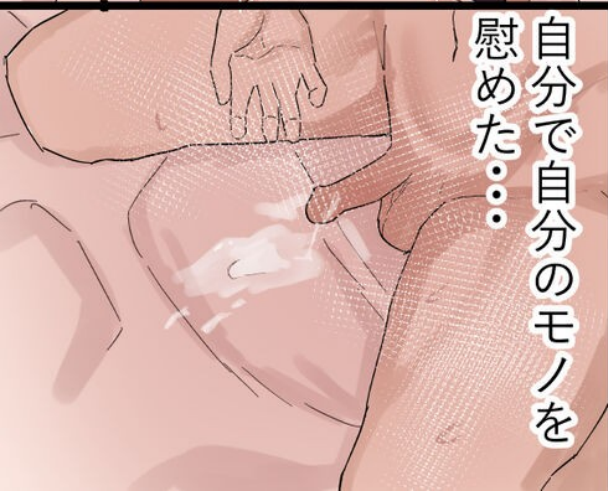


気持ちよかった？



ふふっ
出ちゃったの





。。。ときどき
流れで花菜に口とか手で
シてもらえる時があつて



お預けされた脳に
快樂が焼き付いた



——花菜が妊娠した

じゃあお待ちかねの「あれ」しよっか♡

はあ
はあ

花菜のお腹が大きくなってからある習慣ができた

花菜の喘ぎ声をたつぷりと聞かされ...

あ
あ
あ

十分お預けされたあと...

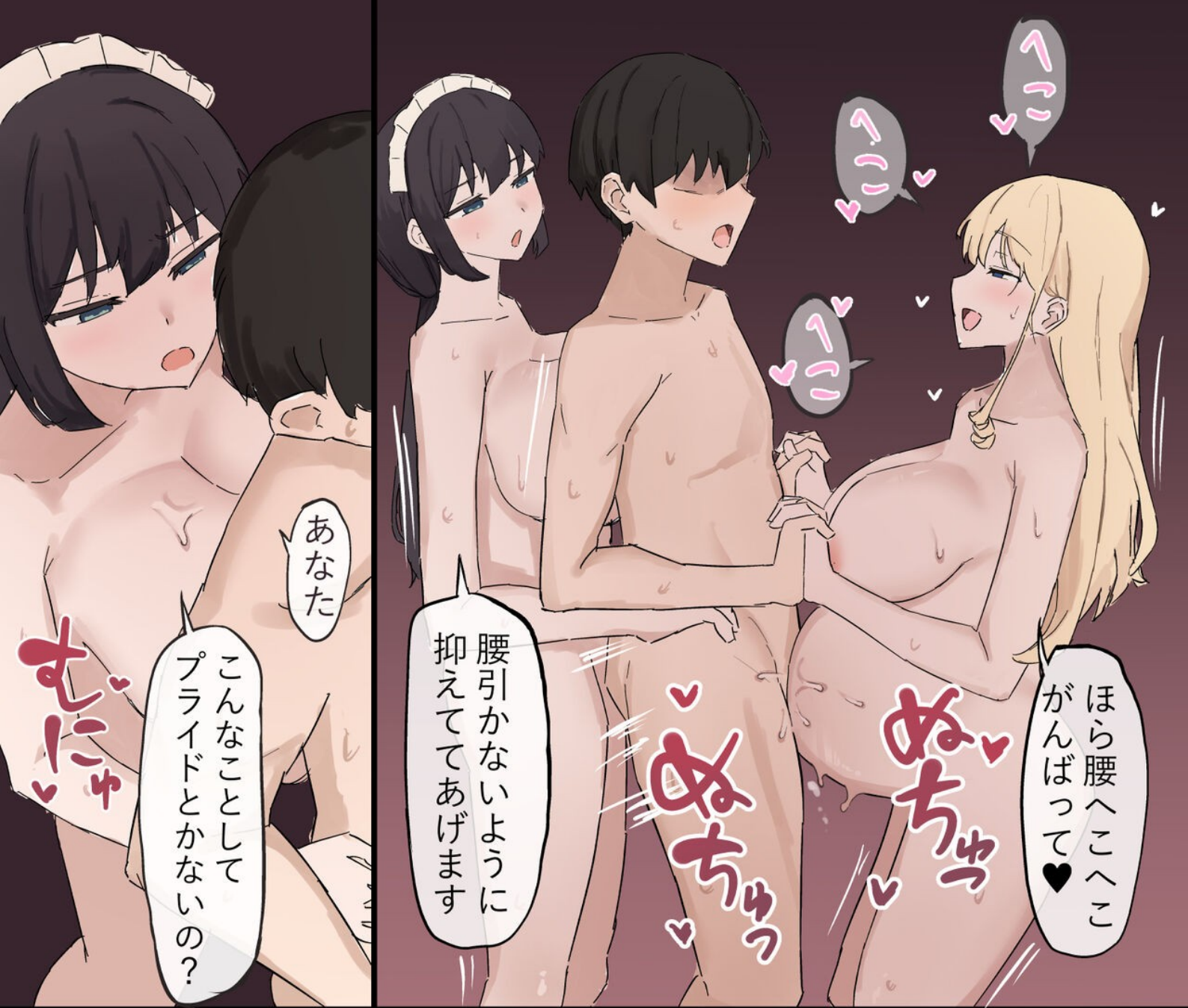
ほらっ♡

いっいや...

嫌じゃないでしょ♡
あやめ

はい





あなた

こんなことして
プライドとかないの？

腰引かないように
抑えてあげます

ほら腰へこへこ
がんばって♡

めちゅっ♡

めちゅっ♡

んゝ
その顔…

女の子とられて
孕んだお腹で
セックスごっこしてるのよ

もしかしてイキそう？

すっずっ♡

めちゅっ♡

